大江山中学校図書館全体計画

教育目標

めあてを持ち　鍛え　高めあう生徒

知性　　気力　　協力

生徒の課題

読書好きな生徒とそうでない生徒の貸出冊数の個人差と、興味関心のある分野しか読まない傾向が顕著である

重点目標

主体的に学ぶ生徒

他者と共に高め合う生徒

心身ともにたくましい生徒

学習指導要領

新潟市の教育

指導の重点

1 図書に親しみ、読書を通じて情操を高め知識を広げていく態度を養い豊かな人間性の形成を育む

2 各教科や総合学習、地域との関連を図り、公共図書館との連携・小中連携を強化し、図書館利用の促進を図る

3 委員会活動を通じ、全校生徒に読書の楽しさを伝え多様な本と良書や名作に触れる機会を充実させる

4 各教科や領域で新聞記事を活用した授業実践を積極的に行い、情報を取捨選択しまとめる力、表現力を育てる

5 図書館で学習資料や新聞の利用を通じた学びの中で、主体的・自発的・対話的な深い学びの過程で見つけた問題を探究し、自ら解決していく生徒の育成を目指す

総合的な学習の時間	道徳・学活	各教科	委員会活動	外部との連携
図書館オリエンテーションで、学校図書館の利用の仕方を学び、図書館の基本的知識・技能を身につけ、調べ方、学習の手立てを学ぶ 図書館で学習資料を活用し、課題を追求し、問題を見つけ解決していこうとする力、更に問題を見つけた時により深く探究学習する力を育てる まとめ方や発表の仕方を身につけ伝え合う力を育てる	学級での朝読書で読書に親しむ態度・豊かな感性・共感力を育てる 様々な資料を活用し、多種多様な見方や考え方があることを知り、豊かな心と互いに認め合い尊重する態度を育てる メディアリテラシーを育み高度情報化社会に生きる力を育てる 情報モラルに注意し、得た情報や知識を生活や将来に活かそうとする態度・情報社会に参画する態度を養う	学習活動の中で各教科担任と図書館教育部の連携を活発に行い、探究学習を深めるよりよい資料への提供に努める 図書館資料・新聞等を効果的な利用で対話的で深い学びの中で思考力・判断力・表現力を育成する 教員と連携し授業をより一層充実したものになるように、教材研究や授業準備の支援・サポートに努める	読書週間での委員会主催の企画・図書館だよりの発行で図書館への興味を促し読書に親しむ雰囲気を盛り上げ、自ら図書館に足を運ぶ生徒だけでなく、すべての生徒に向けたアプローチを行う 委員会で図書館及び校内での新聞記事の紹介・示・スクラップを作成し、全校生徒に社会情勢や社会問題を提起し生徒自ら考える機会を促す	授業において、公共図書館と連携する中で自校の図書館資料の一層の充実を図る ボランティアによる読み聞かせや図書館開放で小学生や保護者・地域住民の方との交流の機会を設ける 小学校と各校の蔵書や互いの生徒の読書傾向の様子など情報を共有し、9年間を見通した読書活動を行ったり、小中で情報カードを統一するなど3校で学習情報センターとしての機能を高めあう 家庭との連携により読書の習慣づけを図る取り組みを活性化する